

## 企業名

アンデックス  
株式会社

## 入社前のインターンシップで相性を吟味、一人ひとりの違いを受け入れる組織づくり

## 企業インタビュー

代表取締役  
三嶋 順氏

## 事業内容

アプリ開発やシステム開発、Webサイト制作を手がける。地域の課題解決を目指し、水産業にITを取り入れて地域の活性化を図る「水産×IT」などのサービスを展開する他、地元の留学生の採用やインターン受け入れも積極的に行う。

## 企業概要

企業名: アンデックス株式会社

所在地: 仙台市青葉区大町1丁目3-2

設立年: 2008年

資本金: 600万円

従業員数: 52名

うち高度外国人材5名

出身国・地域: 中国3名、インド1名、マレーシア1名

業種: 情報通信業(情報サービス業)

ホームページ: <https://and-ex.co.jp/>

## 高度外国人材を受け入れたきっかけ・背景

## 日本での就職を目指す地元の留学生の夢を叶えたい

「DATEntre 東北イノベーション人材育成プログラム」への参加を機に、地方都市の仙台にも働きたい留学生が数多くいること、しかし就職活動の方法がわからず苦労していることを知りました。経営理念として地域の課題解決を掲げていた当社は、日本での就職を目指す地元の留学生たちの夢を叶えてあげたいと考え、外国人材の採用を始めました。

## 高度外国人材受け入れに当たっての取組内容

## プログラミング未経験でも楽しめるインターンシップを提

日本人学生向けに用意していた企業訪問やインターンシップに、外国人留学生も参加してもらっています。インターンシップでは、当社業務を手伝ってもらうのではなく、純粋にプログラミングを学んでもらうので、プログラミング未経験の文系学生でも楽しめるのが特徴です。たとえ入社に至らなくても、外国人留学生に日本企業を体験する機会を提供することに意義があると考えています。

## 高度外国人材採用に当たっての課題と解決策

## 企業訪問やインターンシップから、現場の社員がコミット

国籍を問わず採用プロセスで大切なのは、企業だけでなく求職者も納得して入社・就職に至ることだと考えています。そのためには、選考時と入社時のギャップやミスマッチを防がなくてはなりません。

そこで当社は、人事採用担当だけではなく現場の社員が、企業訪問やインターンシップから密接に関わるようにしています。例えば企業訪問では、現場の若手社員と学生だけで本音で語り合える座談会を設け、インターンシップでは、企業訪問で相手をした社員がメンターとなって学生を指導するなど、実際の職場の雰囲気を感じてもらいやすくしているのです。また、企業と求職者の双方が互いの本当の姿を知ることができるよう、インターンシップ期間も比較的長めの1か月に設定しています。

## CASE 04



## 高度外国人材定着に当たっての課題と解決策

## 人間は一人ひとり違うという前提に立ち、受け入れる

外国人材に働いてもらうに当たり、当初は異なる文化や宗教に対する当社の理解不足が課題となりました。例えば、ムスリムの社員が、宗教上の理由で社内の親睦を深めるための飲み会や会社の成長を願う新年祈願などに参加できないと知り、驚いたことを覚えています。

この経験をきっかけに、ムスリムの社員も心置きなく働けるよう、飲み会の開催場所をハラール食を提供するレストランでのランチ会に切り替えたり、オフィスに礼拝スペースを確保したりしました。また、日本人社員向けの英語勉強会など、日本人社員から外国人材に歩み寄ろうとする取り組みも生まれました。そもそも人間は一人ひとり異なります。その前提に立って違いを理解し、受け入れることが、外国人材にとって働きやすい環境につながるのではないかと考えています。

## 高度外国人材活用による成果・変化

## 外国人材を含む後輩の指導にやりがいを感じる社員が増えた

当初、社員たちは外国人材を含むインターンシップの受け入れに、必ずしも積極的ではありませんでした。自らの業務と並行して学生を指導するのは、やはり大変だったからでしょう。

しかし今では、後輩の指導にやりがいを感じている社員も少なくありません。企業訪問で自分が対応した学生が、インターンシップに参加してくれたり、入社してくれたりすると、達成感があるようです。自ら外国人材を誘ってランチに行く社員もおり、組織内の交流や理解が深まったように思います。

当社が今後目指すのは、海外事業の展開。将来は母国に帰ることを視野に入れている外国人材もいるため、彼らが母国に帰ってもビジネスパートナーとして一緒に仕事を続けられるようなスキームを作っていきたいと考えています。

## 高度外国人材社員

## インタビュー

プログラミングスキルと語学力を磨き、成長したいです。



魏 家仡 / 劉 偉杰  
ギカイツ氏 / リュウ イケツ氏

国籍・地域  
中国 2024年入社

## 入社理由

漫画をきっかけに日本に興味を持ち、仙台の日本語学校と大学で勉強しました。その後、コロナ禍を機にIT業界に将来性を感じていたため、「DATEntre」で出会ったアンデックスに入社を決めました。（魏さん）

アニメへの興味から来日し、魏さんと同じ日本語学校と大学に通いました。魏さんに誘われてアンデックスのインターンに参加し、自分の考えたコードでプログラムが作動する面白さを実感して入社を決意しました。（劉さん）

## 業務内容

ITサービスのプログラミングを行っています。文系出身のため当初はエラーやバグの原因追究などに苦勞していましたが、先輩が的確に対処・指導してくれたため、最近では自分でも対応できるようになりました。（魏さん）

毎月、異なる開発プロジェクトに携わっています。締め切りが迫ったプロジェクトを手伝った際、先輩社員に「劉さんのおかげで助かった」と褒められた時には、モチベーションが上がりました。（劉さん）

## 東北地域で働く理由・良さ

仙台に住んで6年以上経ちますが、今では仙台への愛着が深まり、ベガルタ仙台の応援に行くことが趣味になりました。仙台は交通の便が良いため、サッカー日本代表の試合があれば東京まで観に行くこともあります。（魏さん）

仙台は地元と気候が似ており、過ごしやすく感じます。また、東北の方は外国人に対して温かくフランクに接してくれることが多く、飲食店などで気軽に話しかけてもらえるのが嬉しいです。（劉さん）

## 今後のキャリアプラン

今後の目標は、チームメンバーをまとめつつ、お客様とのやり取りを行うプロジェクトマネージャーになること。お客様の要望を正しく理解し、かつお客様にわかりやすく説明できるよう、日本語力を磨きたいです。（魏さん）

アンデックスで学んだ知識を生かし、趣味でWebサイトなどを制作してみたいです。また、英語力を磨き、プログラミングの効率を上げつつ、就職イベントで留学生たちと交流できるようになりたいです。（劉さん）